



筑紫野市男女共同推進センター

ら〜ふるニュース

意味:「らーふ(laugh)」 + 「ふる(full)」 ~市民の笑顔が満ちあふれる場となることを願って~



2024

7月

vol. 14

生理用品の寄贈を受けました！

つくしライオンズクラブから生理用ナプキンの寄贈を受けました。同団体からは令和3年度、4年度に続き、3度目の寄贈です。この寄附は、経済的な理由などさまざまな事情により生理用品を十分に入手できない女性や子どもが、安心して健康的な生活がおくれるようにという目的で送られたものです。受領した生理用品は、市役所や小中学校で有意義に活用します。



<贈呈式の様子>

「ジェンダーギャップ指数 2024」 今年も 118 位

世界経済フォーラム(WEF)は、「男女平等」の度合いを指数化した「ジェンダーギャップ指数2024」を発表しました。今年の日本の順位は、**146カ国中118位**。過去最低となった昨年の125位から順位を上げましたが、主要7カ国(G7)の中では最下位で、東アジア・太平洋地域でも18カ国中17位でした。

今回、日本の順位を上げた要因は、政治分野において、昨年9月の内閣改造で女性閣僚が過去最多に並ぶ5人となり、女性の政治参画の進展によるものです。しかしながら、日本の国会議員(衆議院)に占める女性議員の割合(令和6年4月時点)は10.3%で世界平均の26.9%には、はるかに及びません。また女性首相がひとりも出ていない状況も変わらず、男女格差がなかなか埋まらない状況です。経済面においても、女性管理職の少なさや男女間の賃金格差などは依然として課題であり、あらためてジェンダー平等への取り組みが他国に大きく遅れをとっていることが浮き彫りになりました。WEFは、「現在のペースでは、完全なジェンダー公正を達成するまでにあと134年かかり、5世代分に相当する」と指摘しています。

「男だから」「女だから」といった性別役割分担意識にとらわれず、自らの個性と能力を最大限に発揮できる社会の実現に向けて、一人ひとりができることから始めてみませんか？

毎年 8/8 は「アンコンシャスバイアスに気づこう！の日」

～日本記念日協会より認定～

8月8日が、「アンコンシャスバイアスに気づこう！」の日として記念日登録の認定をうけました。この記念日は、一人ひとりが自分のアンコンシャス・バイアス(無意識の思い込み)に気づこうとすることによって、可能性が無限にひろがることを願い、制定されました。

私たちは、何かを見たり、聞いたりしたときに、無意識に「こうだ」と思い込むことがあります。これがアンコンシャス・バイアスです。アンコンシャス・バイアスは、相手に対するものだけでなく、モノに対してや自分自身に対するものでもあり、日常に溢れているものです。無意識がゆえに気づきにくく、完全になくすことはできませんが、自分のなかにある“アンコンシャス・バイアスに気づこう！”と意識することで、ものの見方やとらえ方が変化し、他の可能性を考えて、一歩踏み出してみようと思える等、様々な変化がおとずれることが期待されます。



セミナーのご案内



家庭教育学級公開講座 & 男女共同参画講演会

いのちの贈りもの ~ドナーと共に生きる~

ピアニストであり腎臓移植の経験を持つ講師から、命の尊さについて学びます。講演会を通じて、自分の命や健康について見つめなおしてみませんか？ピアノ演奏も予定しています。お気軽にご参加ください。今回の講演会は生涯学習課(家庭教育学級公開講座)との共催です。



日時: **7/24**(水) 10時~12時

場所: 筑紫野市生涯学習センター さんあいホール

定員: 100人 要申込 受講無料

講師: 児嶋 由紀さん(ピアニスト)

託児: 無料 先着 10人 要予約 集団託児です。
定員になり次第、締め切ります。

※託児・手話通訳が必要な方は申込時にお知らせください。
(申込期限: 手話通訳は 7/10(水)、託児は 7/17(水))

申し込みはこちらから



8月 平和の取組みを開催します

男女共同参画プラザ活動登録団体連絡会では、「女性の人権と平和」について学習を重ね、毎年8月に「平和の取組み」を実施しています。

今年度は、「二日市保養所」のパネル展示、講演会「イスラエルとパレスチナ ~なぜ争いは続くのか~」を開催します。世界情勢に大きな影響を与え、二千年以上も紛争の続くイスラエルとパレスチナについて歴史的背景、戦時下における人々の状況などをお話して頂きます。この機会に、私達も平和について改めて考えてみませんか？

講演会

「イスラエルとパレスチナ ~なぜ争いは続くのか~」

日時: **8/17** (土) 14:00~16:00

場所: 生涯学習センター視聴覚室

講師: 木村 公一さん

(日本バプテスト連盟・福岡国際教会 糸島集會牧師)

定員: 40人 要申込 受講無料

託児有(生後 6ヶ月~就学前まで)

※託児・手話通訳が必要な方は申込時にお知らせください。

(申込期限: 手話通訳は 8/2(金)、託児は 8/9(金))

パネル展示

「二日市保養所について」

展示期間: **8/7**(水)~**8/20**(火)

場所: 生涯学習センター多目的ホール

期間中はどなたでもご覧いただけます。
是非ご覧ください。



講演会の申し込みはこちらから



<問い合わせ先> 筑紫野市 人権政策・男女共同参画課 男女共同参画担当

電話(092)918-1311 メールアドレス danjo@city.chikushino.fukuoka.jp



セミナーの報告

5/30「楽しみながら学ぶ おもちゃと子育て
～木のぬくもりにふれて～」

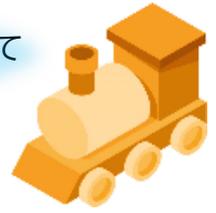


講師 仲道 正恭さん
(おもちゃコンサルタント)

福岡おもちゃ美術館でも活動中の講師から、おもちゃを使った遊びを通して、子どもとの関わり方を学びました。子どもは、遊びを通して五感を磨き、コミュニケーション能力を養います。後半は、講師が持参された木のおもちゃで実際に遊びを体験！おもちゃの魅力を知り、楽しく遊び、笑顔あふれる時間となりました。



ぬくもりあふれる
カラフルなおもちゃ達！



どこまで高く積めるかな？

男女共同参画ぶちフェスタ開催

6月23日～29日の男女共同参画週間に合わせて、各種イベントを開催しました！

パネル展示

◆「婚姻制度によりそう展」



日本や世界の婚姻制度について展示しました。
《協力》九州大学芸術工学部未来構想デザインコース尾方研究室
+ 山田和佳さん

◆「団体紹介」



男女共同参画プラザ活動登録団体9団体の紹介パネルを展示しました。

講演会

「居場所を求める若者たち ～夜回りと相談活動の現場から伝えたいこと～」



筑紫女学園大学 准教授
大西 良さん



参加者同士で感想などを話し合いました。

6年前から福岡市の警固公園で夜回り活動を続けている講師から、様々な事情を抱え、居場所を求めて公園に集まる若者たちの実態についてお話頂きました。講演後は、カフェ形式での意見交換会を開催しました。参加者からは、「学校や地域にも子どもや若者の居場所を作りたい」などの感想を頂きました。

団体企画



《ちくしのフォーラム・筑紫野市翼の会》
「女子差別撤廃条約を活かそう！
女性の権利を国際基準に！」



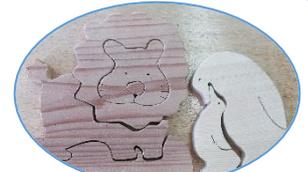
《地域ねこサポート会ちくしの》
「災害時！人とペットの避難所運営を考える」



《ちくしの子ども劇場》
「プレーワーカー養成講座」



《筑紫育ジネット》「木工パズルを作ってみよう！」



《高齢者福祉を考える市民の会》「高齢者の食生活」

生理用品を配布しています！



筑紫野市では、寄贈された生理用品を活用し、経済的・家庭的な理由など様々な事情により生理用品が入手困難な方へ、無償でお渡ししています。(無くなり次第終了)

受取時、声に出しづらいときは、引換カード(右図)やチラシ等の提示でも受け取りできます。

- ◆配布場所 筑紫野市役所2階(6番窓口) 人権政策・男女共同参画課
- ◆配布内容 生理用ナプキン(昼用) 1人につき1パック



引換カード見本



生理用品配布に関する詳細はこちらから



筑紫野市男女共同推進センター相談室

ひとりで抱え込まず、まずは相談してみませんか？

ご相談は全て無料です。秘密は守ります。どなたでも相談できます。

交際相手やパートナーからの暴力

夫婦や親子など家族の問題



自分自身の生き方について

人間関係の悩み

TEL 092-918-1311

相談	日時	備考
総合相談	月～金 9:00～16:30 (年末年始、祝日除く)	・電話相談・面接相談(予約優先)
女性弁護士による法律相談	毎月第2・4火曜日 13:00～16:00 (1人30分)	・面接相談 ・原則1回のみ ・相談日の2週間前の水曜日から予約開始です(要予約) ※事前に相談員との論点整理をおすすめします。 論点整理は、総合相談の日時に、面接または電話で相談できます。

<発行>:筑紫野市 総務部 人権政策・男女共同参画課 男女共同参画担当
〒818-8686 筑紫野市石崎 1-1-1 筑紫野市役所
TEL:092-918-1311 e-mail:danjo@city.chikushino.fukuoka.jp